

あくしょん

子どもたちの学びをボランティアとして支えてみませんか？

福祉体験の支援ボランティア大募集！

那珂市社協では、市内小中学校での福祉体験実施にご協力いただけるボランティアを募集しています。今年度は延べ40件ものご依頼があるなど、福祉体験へのニーズは年々高まっています。

たくさん子どもたちが安全に学習できるように、声かけや見守りなどのご協力がいただけるかたはお気軽にご連絡ください。まずは見学から参加することも可能です。

●どんなことをするの？

市内小中学校で行われる福祉体験（車いす体験、アイマスク体験など）において、子どもたちの見守りや安全確保を行います。



●いつ活動をするの？

学校の授業の一環で行われるため、活動は平日になります。具体的な活動日は学校からの依頼によって決まります。多いときは月に2～3回程度依頼があり、那珂市社協からボランティアにお声がけさせていただいています。

●誰と活動をするの？

既に活動しているボランティア団体や那珂市社協に登録している個人ボランティアと一緒に活動を行います。ボランティアがはじめてのかたは職員がサポートいたします。



【お問い合わせ】

社会福祉法人那珂市社会福祉協議会
総務・地域支援グループ

☎ (029) 229-0309



公式LINEでのお問い合わせ

地域の将来を自分たちで良くしていくために

～NAP2030の近況取材～

令和3年8月発行のあくしょん第30号にて、NAP2030（額田活性化プロジェクト2030）を紹介させていただきました。当プロジェクトは、2030年の将来を見据え、額田地区をより良い地域にしたいとの思いから立ち上がった住民主体のプロジェクトです。令和4年度の本格始動から2年が経ち、現在どのような活動を行っているか、プロジェクト・マネージャー 兼 推進チームリーダーの宮崎洋一さんにお話を伺いました。



－プロジェクト設立時の会議ではどのようなことが決まったのか、改めて教えてください。

「企画創出チームによる6回の会議で3つのテーマ（額田城跡等歴史的資産の活用、額田ブランドの開発やイベント市の開催、地域の歴史文化の伝承）にポイントを絞って進めていくとの方向性が決まりました。活動を実効性のあるものにしていくことが重要と考え、額田地区まちづくり委員会の傘下に推進チームを立ち上げることとしました」

－具体的にはどのように取り組んできたのでしょうか？

「額田城跡等歴史的資産の活用につきましては、令和4年度、令和5年度と検討を進め、令和6年度には『額田散策マップ』を作成し、地区住民や那珂市の関係箇所に配布するとともに散策ルート案内板等を設置しました。また、額田ブランドの開発やイベント市の開催、地域の歴史文化の伝承につきましては、毎年『額田なんでも市場』、『小学校の歴史授業』、『祭り囃子の伝承』を試行的に実施してきました。現在は、取り組みに対するモチベーションを維持するため、ロードマップに落とし込み、活動を推進しています」

－具体的な成果はあったのでしょうか？

「『額田散策マップ』は5,000部作成し、現在3,000部ほど配布し、好評を得ています。JR東日本主催の『駅からハイキング』や水戸市の団体客等からの提供依頼、新聞社からは取材も受けています。また、お花見などのイベントを兼ねた『額田なんでも市』の開催など、市内外のかたが集まるきっかけづくりを進めることが出来ました。一方、『小学校の歴史授業』、『祭り囃子の伝承』ですが、将来的な方向性が得られましたので、一過性の当プロジェクトではなく継続性のある“まちづくり委員会の事業”へ移管しました」

－額田散策マップの作成に取り組もうと思ったのはなぜですか？

「額田地区には城跡や神社仏閣などの歴史的資産が多く残っているという強みがあるので、それらを活かそうと考えました。是非、散策マップを持って“まち歩き”をしていただき、地区の住民ばかりではなく、那珂市民および地区訪問者等一人でも多くのかたに額田の良さを知っていただきたいと思っています」



ー地域のかたに参加してもらうための工夫などはありますか？

「他地域で成功している取り組みなどを参考に『額田なんでも市』等で試行的な取り組みを行っています。子供から高齢者までいろいろな世代の人たちが参加できるような仕掛けづくりが必要と考えていますが、その難しさも感じています。いかに人々の交流や生きがいづくりに貢献できるか、という点を重視しています。今後は更に知恵を絞り、取り組むことで地域のコミュニケーションを活性化したいと思っています」

ー最後に、普段心がけていることや、今後の抱負を教えてください。

「楽しさが無い活動は地域の活性化につながりません。まちづくりで一番大事なの“楽しさづくり”だと思っています。参加する人たちの笑顔を思い浮かべながら企画することが、魅力ある活動を作り出すことにつながるのではないのでしょうか。地域を元気にしていくため、さまざまな人や物を巻き込みながらみんなが参加したくなる“楽しいまちづくり”を目指して取り組んでいきます」



市民活動支援センターの利用情報

利用情報①

市民活動支援センターでは、各種備品の貸し出しを行っています。この度、ポータブルワイヤレスアンプのマイクを1本追加し、2本までご利用いただくことが可能となりました。団体内の会議や研修などの際には是非ご利用ください。



利用情報②

毎年、年度末から年度初めにかけて、資料印刷等で市民活動支援センターが混み合いますので、ご予約のうえでご利用くださいますようお願い申し上げます。



◆那珂市市民活動支援センター

〒311-0105 那珂市菅谷2955-1

☎ (029) 298-1198

開設時間 9:00から17:00まで

休業日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日も休業日)、
祝日、年末年始(12月28日から1月4日まで)

災害義援金 募集情報

【大船渡市赤崎町林野火災による災害義援金の募集について】

令和7年2月26日に岩手県大船渡市赤崎町地区を中心に発生した林野火災により多数の家屋の焼失等が発生しました。中央共同募金会では、被災された方々を支援することを目的に義援金の募集を実施しています。これを受けて、茨城県共同募金会でもこの義援金の受け付け協力を行いますのでお知らせします。

◆義援金の名称

大船渡市赤崎町林野火災による災害義援金

◆受付期間

令和7年6月30日（月）まで

◆その他詳細

茨城県共同募金会のホームページ（下のQRコードからリンク）にて、募金情報の詳細をご確認いただけます。

また、那珂市共同募金委員会でも、那珂市社会福祉協議会の事務所（瓜連・菅谷）に募金箱を設置し、義援金を受け付けています。お寄せいただきました義援金は、那珂市共同募金委員会を通じて、茨城県共同募金会に送金させていただきます。

○窓口対応：午前8時30分から午後5時15分まで（平日のみ）



【問い合わせ】

那珂市共同募金委員会
（那珂市社会福祉協議会）
☎(029)229-0309

本広報紙への掲載記事を募集しています

市民活動団体活動のお手伝いを目的に、年4回（春・夏・秋・冬）広報紙を発行しています。会員募集や活動のPRなどにぜひお使いください。

- (1) 発行数：2,000部（市内各戸回覧・市民活動団体代表者・コミュニティセンターなどで配布します）
- (2) 発行時期：4月・7月・10月・1月（記事の状況により変動します）
- (3) 申込方法：電話・FAX・Eメール・LINEなどでご連絡ください（詳細は下記までお問い合わせください）

社会福祉法人那珂市社会福祉協議会

担当 総務・地域支援グループ

那珂市瓜連321市役所瓜連支所分庁舎1F

電話(029)229-0309 Fax(029)296-1002

URL <http://www.naka-shakyo.net> Eメール volunteer@naka-shakyo.net

那珂市社会福祉協議会Facebookページ <https://facebook.com/nakashakyo/>

LINE

